

こたえ ねずみの そうだん

基礎④

ねずみの そうだん (イソツプのおはなし)

ねずみたちは、ねこに つかまらないように、
 そうだんを しました。

一ぴきの わかい ねずみが いいました。

「ねこの くびに すずを つけよう。すずが なれば、

ねこが くるのが わかるよ。」

「それは いい かんがえだ。」

みんなは 手を たたいて よろこびました。

すると、年よりの ねずみが ききました。

「では、だれが すずを つけに いくのかね。」

みんなは しんと なって、だれも へんじを

しませんでした。

① ねずみたちは、なにに つかまらないように
 そうだんしましたか。

ねこ

② わかい ねずみは、ねこの くびに なにを つけようと
 いいましたか。

すず

③ 年よりの ねずみは、なんと ききましたか。

ア すずは どこに あるのか。
 ウ だれが すずを つけに いくのか。
 ウ ねこは どこに いるのか。

④ さいごに、みんなは どう なりましたか。

ア 手を たたいた。
 ウ イ しんと なった。
 ウ わらいだした。